

イ型スペクトラム・アナライザ「MSA338TG」
II写真IIを新製品として市場に投入する。初年度販売目標は300台。

新製品は、好評な3・3GHzのハンディ型スペクトラム・アナライザ「MSA



TG搭載のハンディ型スペアナ マイクロニクス

マイクロニクス

マイクロニクス（東京都八王子市、田仲克彰社長）は、トラッキングシエネレータ（TG）搭載のハンデ

338」にTGを搭載し、フィルタや増幅器、電子回路の増幅周波数特性の測定と評価が可能だ。これにより、同社のスペクトラム・アナライザのラインアップ強化を図る。